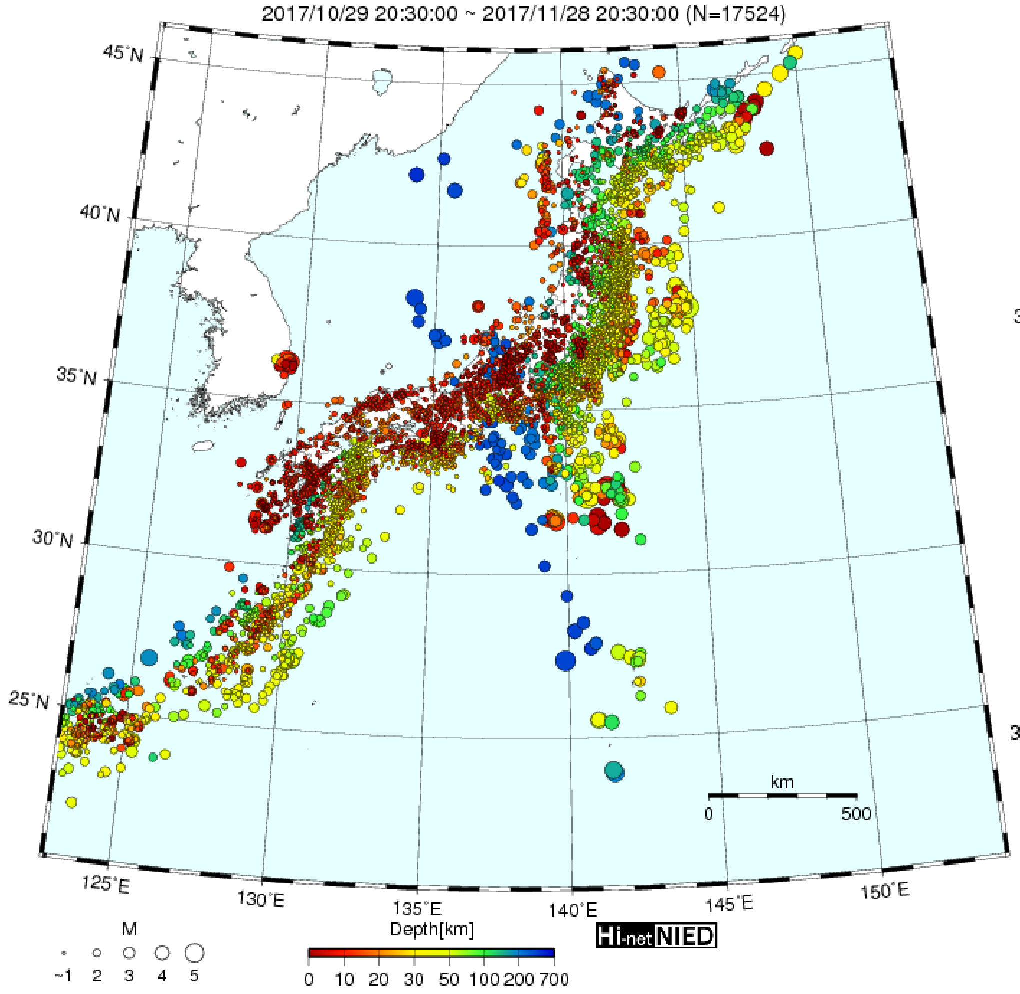
資料４

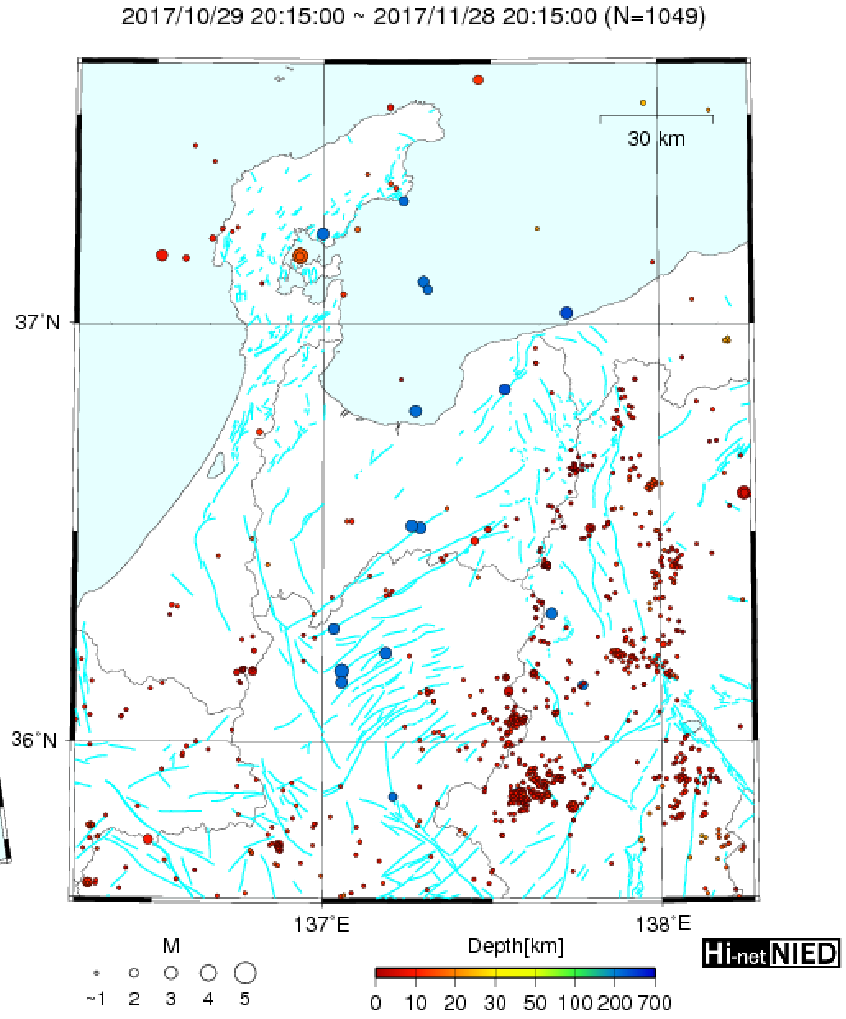
活断層分布と微小地震活動

富山県防災会議地震対策部会への提出資料
2017年12月21日

富山大学名誉教授　竹内　章

最新30日間 の震央分布図

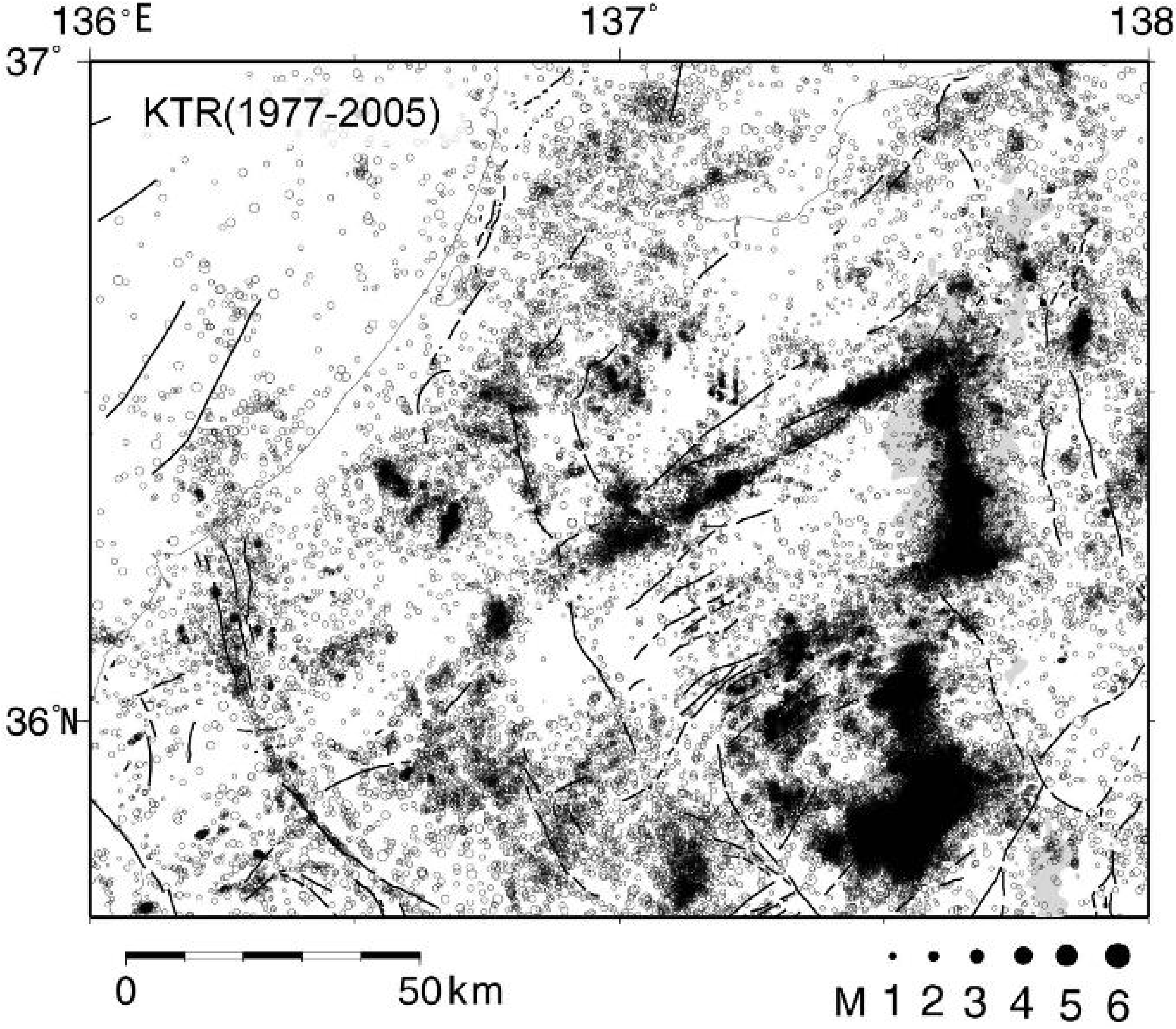




http://www.hinet.bosai.go.jp/hypomap/?LANG=ja

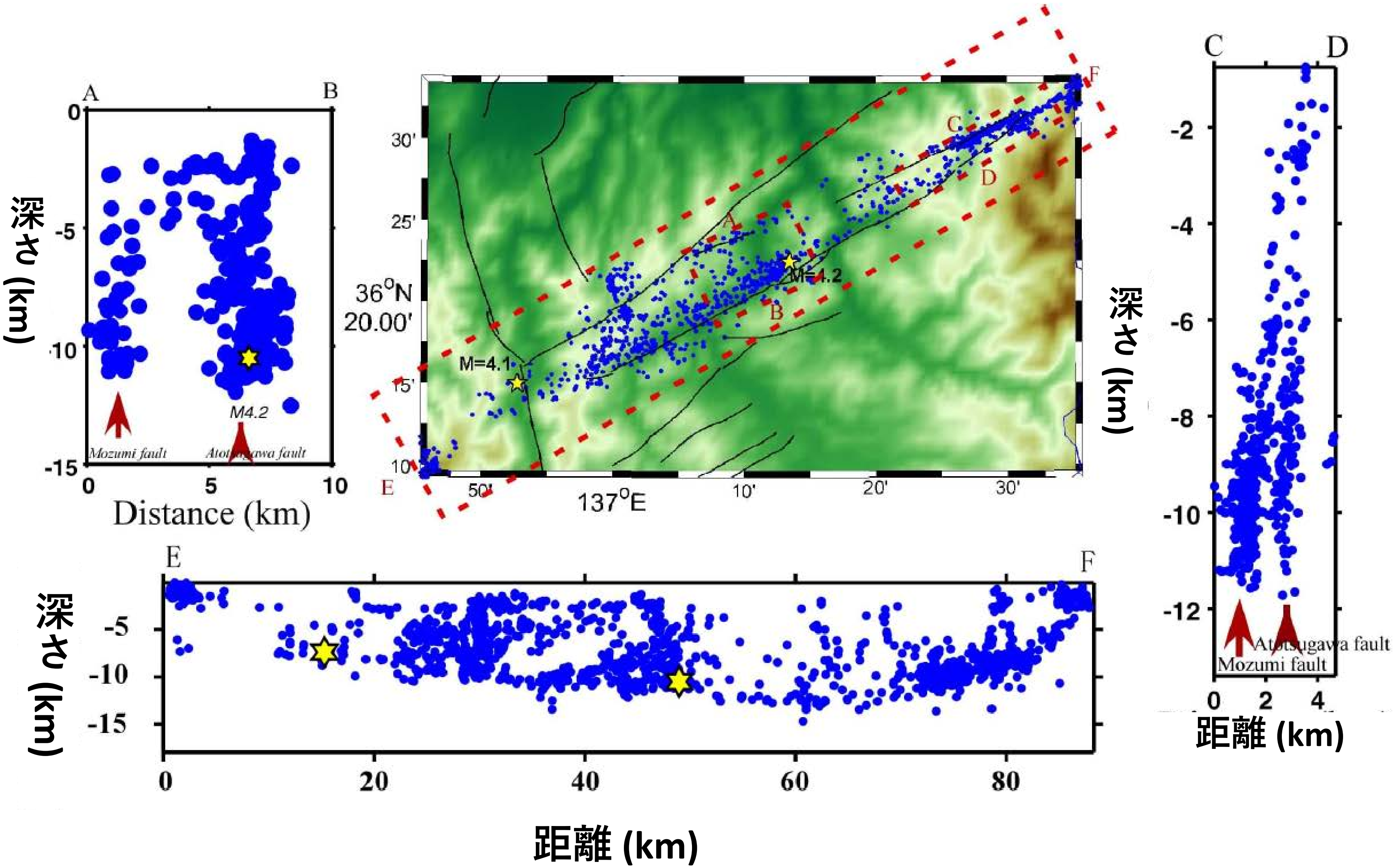
防災科学技術研究所 Hi−net 高感度地震観測網の地震観測システムで自動的に求められた情報を表示（日本全国、各都道府県の過去30日間、7日間、24時間など）。
気象庁一元化震源要素（2日前以前）のデータを含む。

中部地方北部の地震活動



1977年～2005年の期間. 和田ほか（2007　京大防災研）による.

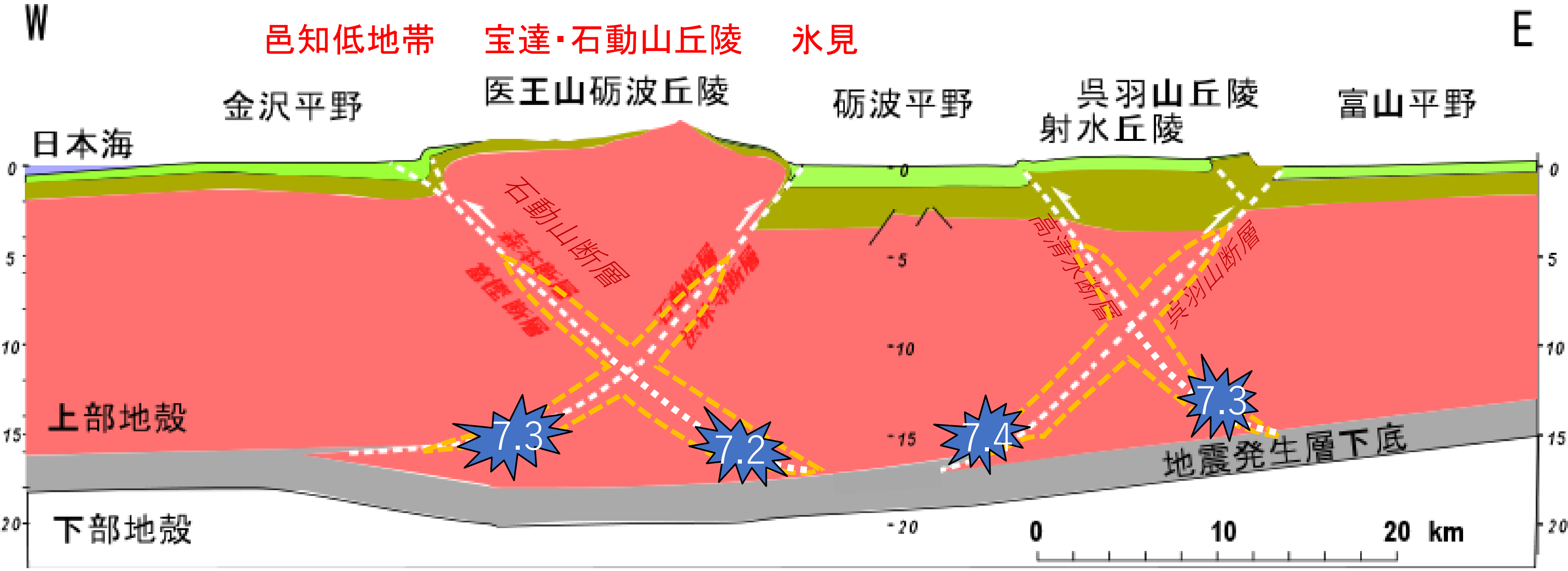
跡津川断層帯に沿う地震活動



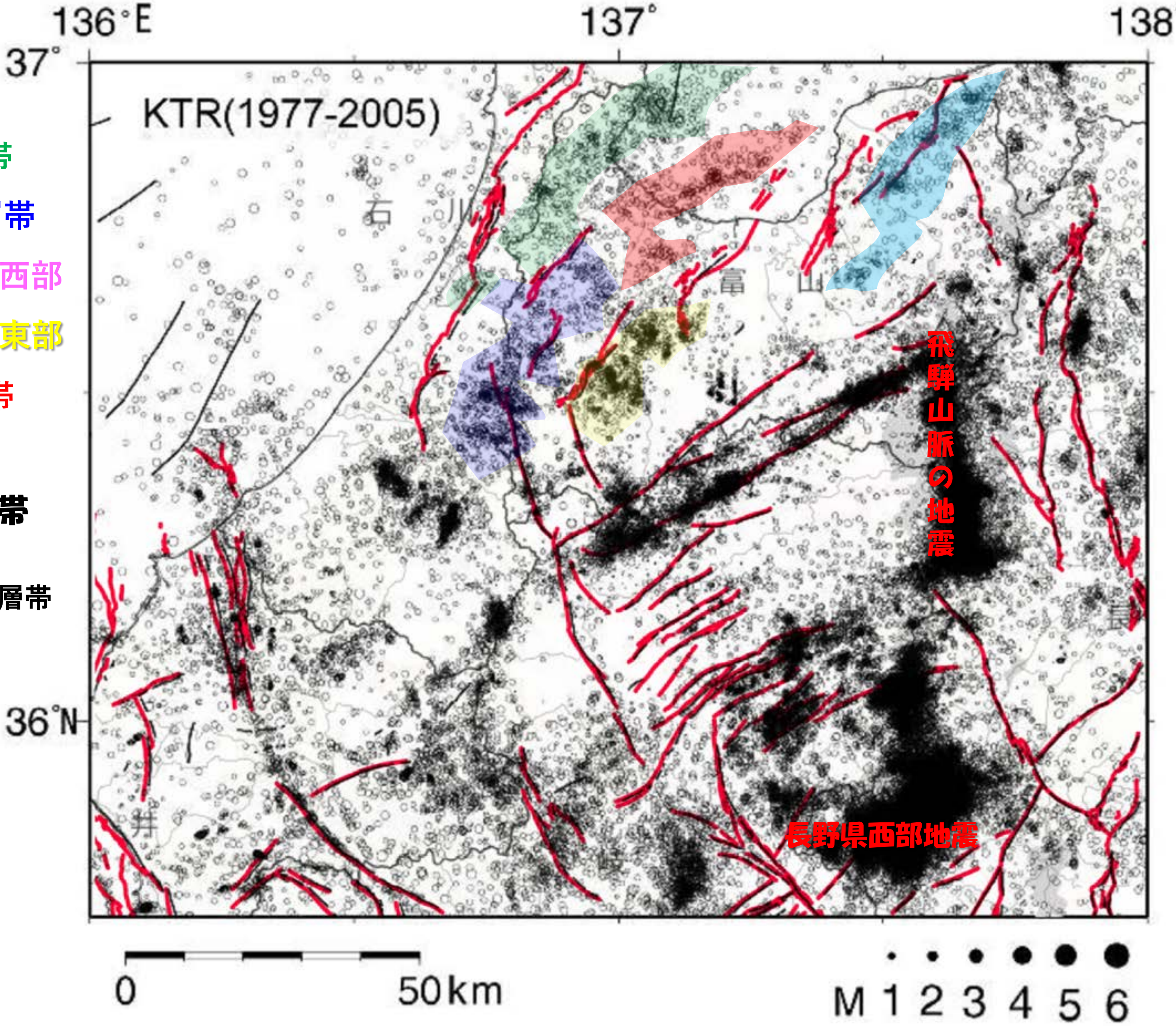
伊藤潔(2008), 京大防災研年報, 51A, 95-110

断層面の傾斜：断層線の位置と震央

金沢－砺波－富山平野地区の震源断層モデル



微小地震活動で見る震源断層



邑知潟断層帯

森本-富樫断層帯

砺波平野断層帯西部

砺波平野断層帯東部

呉羽山断層帯

魚津断層帯

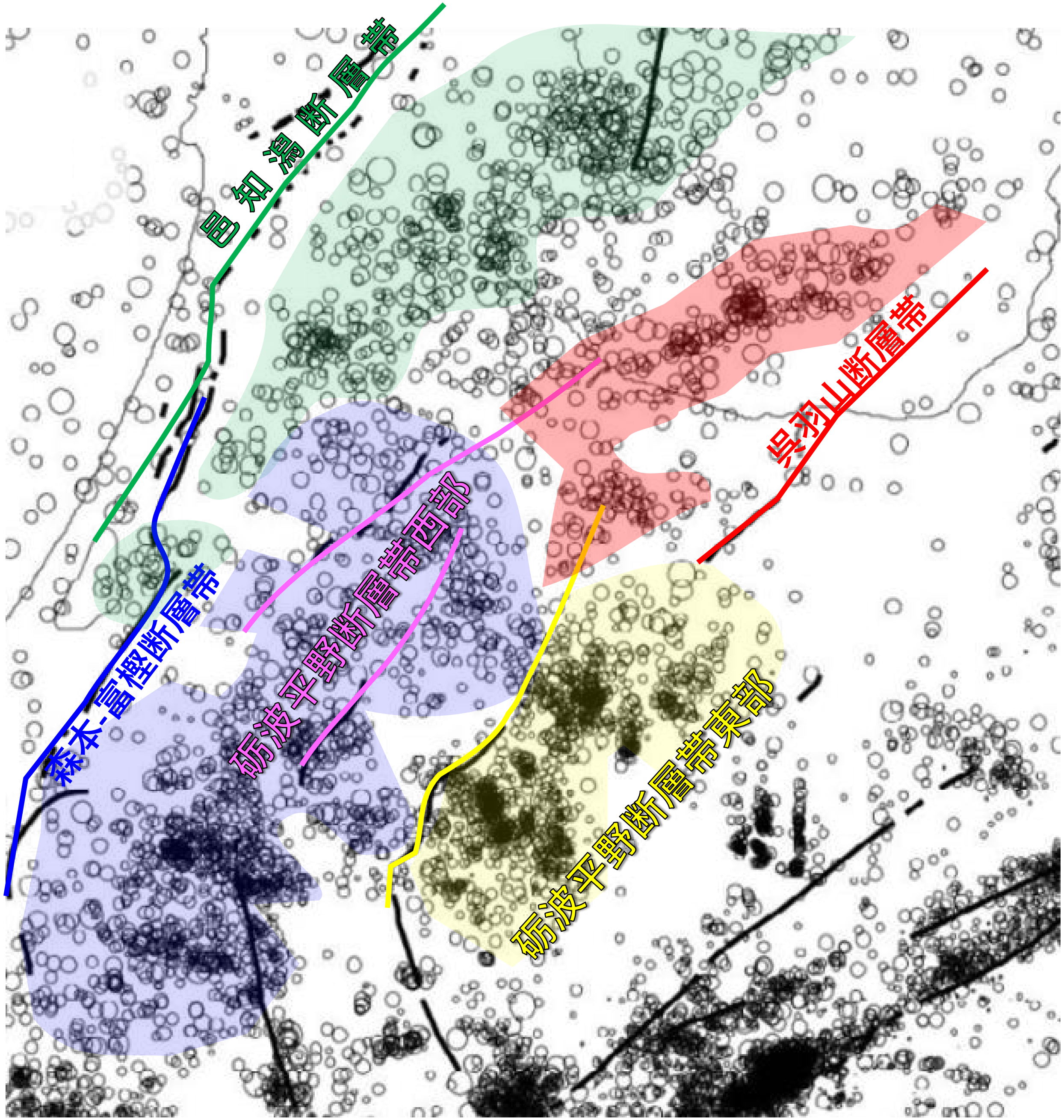
跡津川断層帯

福井平野東縁断層帯
西部，東部

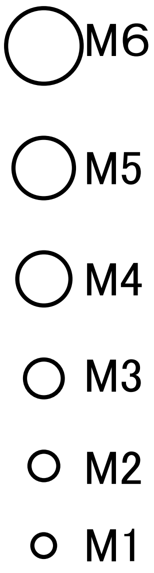
北陸・飛騨地方の地震活動：1977年～2005年の期間．和田ほか（2007）による．

微小地震活動で見る活断層

富山県西部



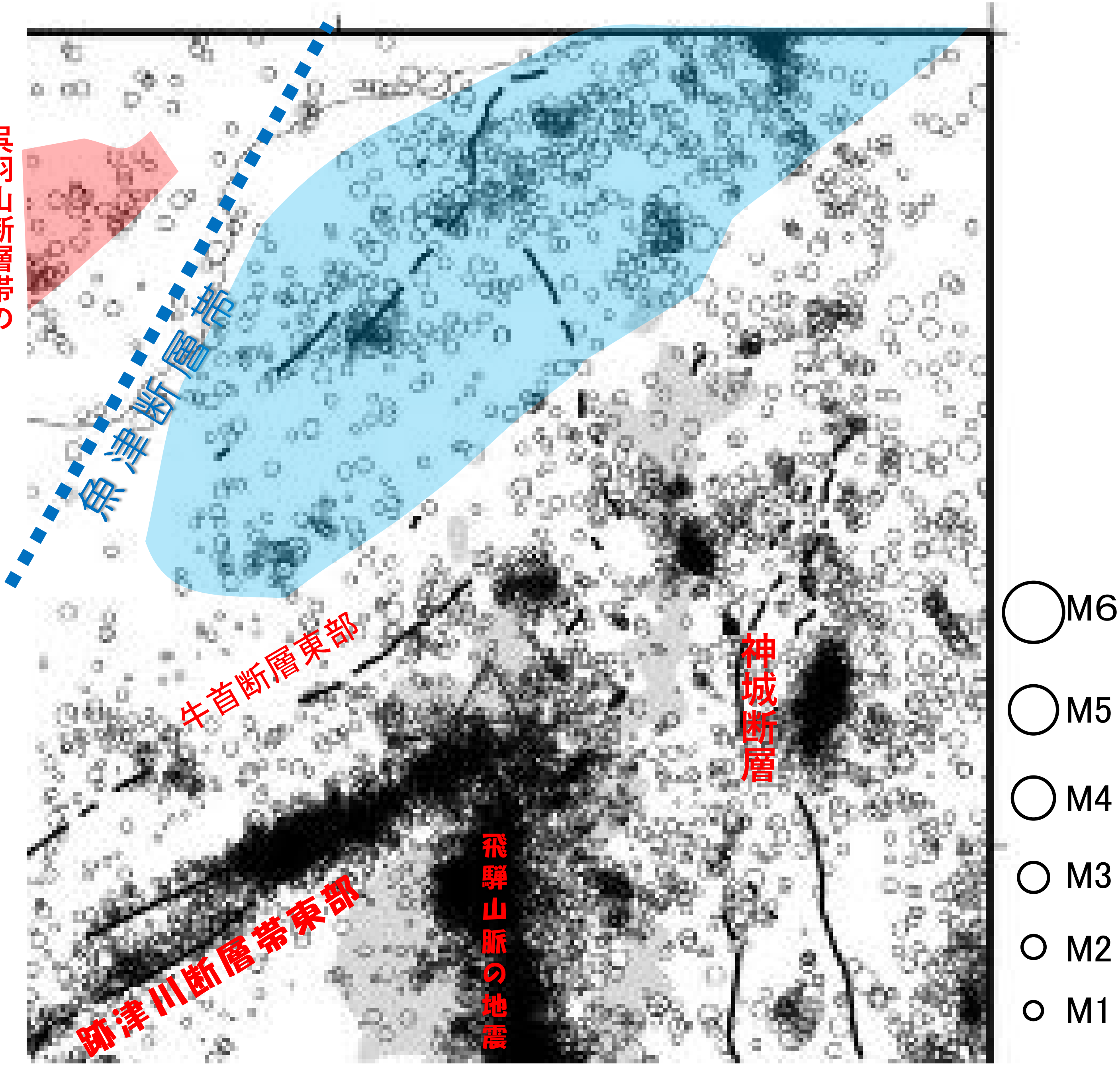
砺波平野断層帯西部の地震活動領域は、邑知潟断層帯および森本ー富樫断層帯の活動域と重複しているため平面図では識別できない。



中部地方北部の地震活動：1977年～2005年の期間．和田ほか（2007）による.

微小地震活動で見る活断層

富山県東部



中部地方北部の地震活動：1977年～2005年の期間．和田ほか（2007）による．